

広報

ふながた

5月8日
じゃがいも植え
(ほほえみ保育園)

2019年

No.723

5

町内会長と町職員による合同研修会 地域の未来のために



4月23日、住民主体の地域づくり事業「町内会長と町職員による合同研修会」が開催されました。この事業は、少子高齢化・人口減少時代におけるこれからの地域づくりについて、地域間の連携による組織（地域運営組織）の構築を検討していくもので、平成29年度は「地域づくりアンケート」、平成30年度は全町内会対象のワークショップを開催し、「町内会びじょん」の作成を行ってきました。

この日は、東北公益文科大学、地域共創コーディネーター、学生のみなさんも加わり、地域づくり講演会、ワークショップ研修を行いました。研修会では、昨年度作成された「町内会びじょん」をもとに意見を交換し、ワークショップの手法を学びました。

今年度は、「町内会びじょん」をもとに町内4地区（旧小学校区）で地区ワークショップを行い、「地区びじょん」の作成と「地域運営組織の検討」を行なっていきます。また、作成された「地区びじょん」は、今年度に策定する総合発展計画にも反映させる予定です。自分たちが住んでいる地域の未来を一緒に考える大切な機会です。みなさんのご参加をお待ちしています。

Cover Person ～表紙の紹介～



5月8日、ほほえみ保育園でじゃがいも植えが行われました。晴天の下、年長組の園児37名が「大きくなってね」と声を掛けながらじゃがいもを植えていました。収穫の時期が楽しみです。

広報 ふながた 5

もくじ ～Contents～

- p 3 …… ふなびく
- p 4 …… 令和元年度春季消防演習
- p 6 …… シリーズ「さあ 次の10年へ」
- p 8 …… 舟形の未来のため共に歩む議員のみなさん
- p 9 …… ようこそ！ まちづくり課へ
- p10 …… まちのわだい
- p12 …… ふれあい広場
 - ・ブロック塀等撤去費補助金
 - ・第19弾ふながた元氣得々お買物券
- p15 …… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 …… シリーズ「私たちの町内会」

町長コラム

令和の時代は自分たちで

5月1日から令和と元号が変わりました。2000年を迎えた時の様な社会の喧騒がテレビや新聞で報道され、また、何をして「令和初」といった表現が多くありました。新たにスタートすることは、たいへん良いことですが、すべてがリセットされるわけではありません。舟形町でも、例年どおりに代掻きや田植えが始まっている一方で、昨年の災害の復旧ができずに、傷跡の残ったままの田んぼがまだまだたくさんあります。町民のみなさんが、本当の意味で新たなスタートが切れるように、みんなががんばっていきましょう。

今、水を張った田んぼは鏡面のように風景を映し出し、とてもきれいです。そして、もうすぐ一面緑の絨毯となり、秋には黄金色に輝き、冬は真っ白となります。四季を通じて田園風景はともきれいです。このような美しい原風景は、令和の時代にしっかりと継承しなければならぬ大事な財産だと思います。私たちは、舟形町の未来の子どもたちに誇れるような美しいまち、誇れるまちを、自分たちの手でつくっていかねばなりません。

森 富広



令和元年度春季消防演習

全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

5月5日、令和元年度春季消防演習が開催されました。この演習は、災害に備えて消防精神と団員の士気の高揚を図ることを目的に、毎年行われるものです。今年も、加藤憲彦団長以下約400名の消防団員が舟形本町通りを堂々と分列行進しました。また、アユパークでは、小・中隊訓練やポンプ操法訓練など、日頃の鍛錬の成果を披露しました。

なお、平成30年度消防関係功労表彰者は次のとおりです。

1. 消防庁長官表彰

○永年勤続功労章

本部付分団長 加藤 貴

○永年勤続退団者

副団長 山科 忠昭
第7分団分団長 森 正志
第4分団副分団長 松本 正人
女性消防団 曾根田真利子
第3分団第5部 佐藤 秀人
第3分団第5部 沼澤 啓
第3分団第6部 鍛冶 紀邦
第5分団第8部 豊岡 隆
女性消防団 井上かよ子
第1分団第1部 伊藤 力
第3分団第5部 伊藤 清
第3分団第5部 伊藤 浩
第3分団第6部 佐藤 広幸

第2分団第3部 斎藤 賢
第3分団第21部 佐藤 隆洋
第5分団第8部 豊岡 将志
第7分団第13部 芳賀 真一

○功績章

第1分団第1部 伊藤 勝正
第1分団第16部 伊藤 茂和
第5分団第9部 早坂 聡浩
第6分団第12部 矢口 則和
第6分団第15部 門脇 崇宏
第2分団第3部 伊藤 洋一

○精錬章

第1分団副分団長 岸 新太郎
第4分団副分団長 八畝 宗幸
第7分団副分団長 阿部 清美
第1分団第1部 矢野 雄彦
第2分団第2部 齊藤 敦
第5分団第8部 叶内 寛幸

○永年勤続退団者

副団長 山科 忠昭
第7分団分団長 森 正志
第4分団副分団長 松本 正人
第3分団第5部 佐藤 秀人
第3分団第5部 沼澤 啓
第3分団第6部 鍛冶 紀邦
第5分団第8部 豊岡 隆
第1分団第1部 伊藤 力
第3分団第5部 伊藤 清

第3分団第5部 伊藤 浩
第3分団第6部 佐藤 広幸

3. 日本消防協会会長表彰

○功績章

女性消防団 渡邊 友子

○精錬章

本部付分団長 加藤 貴

4. 山形県消防協会会長表彰

○竿頭綬

第7分団

○優良章

第1分団第16部 伊藤 茂和
第2分団第3部 長澤 憲一
第5分団第8部 信夫 貴吉
第5分団第9部 小國 健
第3分団第4部 渡邊信之介
第4分団第18部 伊藤 学
第6分団第12部 伊藤 将希
第7分団第14部 斎藤 成也

○永年勤続表彰 35年

第2分団第17部 大場 誠一

○永年勤続表彰 30年

第5分団分団長 奥山 康一
第1分団第10部 伊藤 嘉康
第4分団第19部 松田 清隆

○永年勤続表彰 15年

第3分団第4部 沼澤 洋一
第3分団第6部 沼澤 功一
第3分団第22部 伊藤 優哉
第4分団第7部 渡邊 淳
第4分団第7部 渡邊 忠洋
第4分団第18部 伊藤 雄
第5分団第9部 八畝 誠
第2分団第2部 叶内 公直
第2分団第2部 大場 広志
第2分団第3部 伊藤 正志
第2分団第3部 伊藤 敏文
第4分団第7部 八畝 崇
第4分団第7部 八畝 梓
第5分団第8部 叶内 雄一
第5分団第9部 進藤 純
第5分団第9部 長沼 亮介
第5分団第9部 長沼 天平
第7分団第13部 木島 広人

6. 町長表彰

○優良団員

第2分団第3部 長澤 憲一
第5分団第8部 信夫 貴吉
第5分団第9部 小國 健
第5分団第11部 井上 洋平
第3分団第4部 鈴木 良幸
第4分団第7部 八畝 梓
第4分団第18部 荒川 匠
第4分団第19部 松田 至朗
第6分団第12部 高橋 健
第7分団第14部 斉藤 成也

○永年勤続表彰 35年

第2分団第17部 大場 誠一

○永年勤続表彰 30年

第5分団分団長 奥山 康一
第1分団第10部 伊藤 嘉康
第4分団第19部 松田 清隆
第5分団第8部 叶内 智
第5分団第8部 曾根田 満

7. 団長表彰

○優良分団

第4分団

○優良部

第6分団第12部

▼問い合わせ／
舟形町住民税務課危機管理室

☎（32）0155

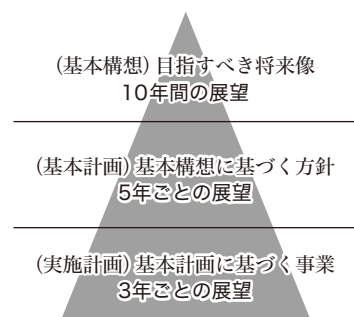
シリーズ さあ 次の10年へ ～舟形町総合発展計画～

第1回「夢コンパス」10年間を振り返る

舟形町総合発展計画は、まちづくりの基本方針を示した「コンパス」のようなものです。現在の第6次総合発展計画は、平成21年度から今年度までの10年間のもので、舟形町のまちづくりはこの目標に沿って行なってきました。

来年度からは新しい町の計画で進むことになりますが、まずは、この10年間どんなことに取り組んできたのかをまとめました。

第6次舟形町総合発展計画の構成



今年
10歳

渡辺 蓮さん
(紫山)



第6次舟形町総合発展計画 2010～2019 出あい ふれあい 支え合い ～ 新たな「結い」の創造 ～

基本構想・基本計画をもとに次の施策に取り組んできました。

1. 安心して暮らせる住み良いまちづくり

定住促進、道路・交通網の整備、情報通信網の整備、保健・医療の充実、
克雪・利雪のまちづくり、消防・防災体制の確立、防犯・交通安全対策、
環境保全（地域・自然）、生活環境の整備、新エネルギーへの取り組み

2. 産業の振興と地域が活性化するまちづくり

農業の振興、林業・内水面漁業振興、6次産業化の推進、
工業の振興・企業誘致、商業の振興、観光の振興

3. 子育て・健康・教育の充実したまちづくり

子育て支援事業の展開、保・小・中一貫教育、生涯学習の推進、
芸術文化・文化財保護、スポーツの振興、健康・体力づくり、
高齢者の生きがいづくり

4. 互助・共有・自立による協働のまちづくり

地域ボランティア、自立型地域づくり、福祉のまちづくり、女性・若者のまちづくり、
男女共同参画、国際交流・国際化社会、行財政運営、広域行政・地方分権・地域主権

今年
10歳

佐藤 莉央さん
(舟形第4)



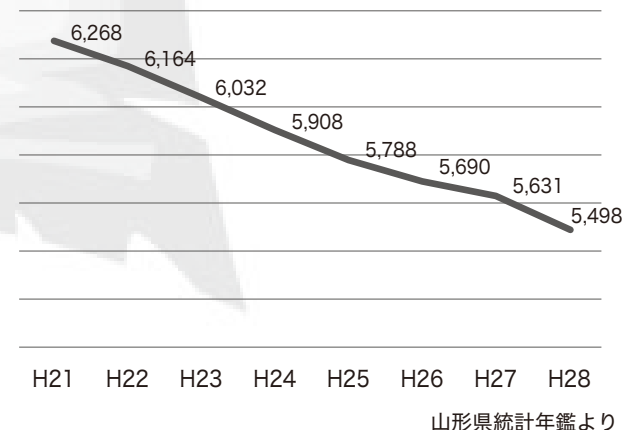
この期間中の取り組みについて、町では担当課を中心に成果や今後の課題について検証しました。それに対して、舟形町まちづくり審議会から意見をいただき、次期計画に生かします。概要は次の通りです。

舟形町まちづくり審議会の検証の概要

- (1) 人口減少は避けられないが、よりお互いの顔が見えるまちになるということでもある。「地域のつながり」をこれまで以上に大切にしまちづくりを進めていただきたい。
- (2) 町民が望んでいるのは、「安心して暮らせ、いきいきと活躍できるまち」である。今町にいる人を大切に、それを念頭にまちづくりを進めていただきたい。
- (3) 若い世代の定住やUターンを促進するためには、働く場の確保が重要である。そのため、現在、新庄最上地域にある魅力的な仕事を、広く紹介していくような取り組みを推進していただきたい。
- (4) 高齢化が進む中、健康寿命の延伸に向けて、地域で支え合う環境づくりや心とからだの健康づくりなどの取り組みを進めていただきたい。
- (5) 各政策の成果指標について、それぞれの進捗状況等を適切に把握できる指標の設定に努めるとともに、どのように目標値を算出したのかが分かるよう、積算根拠も別途示していただきたい。
- (6) 従来の計画期間にとらわれずに、P D C Aサイクルを構築しやすいスパンのものにするとともに、計画そのものも町民に分かりやすく、親しまれるものを目指していただきたい。

※「Plan(計画)」、「Do(実行)」、「Check(評価)」、「Action(改善)」計画から改善までの1つのサイクルのこと

計画期間中の舟形町の総人口の推移 (人)



今後は、新しい計画を策定するために舟形町総合発展計画策定委員会を設置するなどして進めていきます。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整係
☎(32)0104

舟形の未来のため 共にあゆむ議員のみなさん

4月16日、新人2名を含む10名の議員が無投票で決定しました。町民の代表として、向こう4年間の町政を担う議員のみなさんを、抱負と共に紹介します。



叶内昌樹
46歳 当選1回 長沢第1

この度、心強いご支援により初当選させていただきました感謝申し上げます。自然豊かな舟形町の魅力をいかし、観光資源を再活用し、生涯健康で町の明るい将来像を見据えて協働の政策や対策を確立推進するよう精一杯尽力いたします。



荒澤広光
58歳 当選1回 洲崎

この度、初当選させていただきましたが、無投票での責任の重さを痛感しております。子どもたちの未来のため、地域の皆様の小さな声を届け、活気ある地域・町を継続していきけるように、熱い想いで働く決意をしております。



伊藤 欽一
62歳 当選2回 内山

再び議員として活動する場をいただき、心より感謝申し上げます。未来につながるまちづくりのため、「地域が元氣・子育てしやすい・お年寄りにやさしい・故郷を自慢できる」まちづくりを目指しがんばります。



小国浩文
62歳 当選2回 舟形第3

4年前、皆様よりご支持をいただき町政に対し、町民の皆様が代弁者として、様々な問題解決のため町に提言してまいりました。2期目に入り水害対策や高齢者福祉、障がい者福祉、また子育て支援に全力で取り組んでまいります。



石山和春
66歳 当選2回 富田第1

再度議会活動の場を与えていただき、心より感謝申し上げます。安全、安心な暮らしはもちろんです、若者が夢や希望を持てる町づくりを進め、産業振興と地域経済の活性化を目指し、がんばってまいります。



奥山謙三
66歳 当選3回 福寿野

2期8年間の在任中は、たいへんお世話になりました。私は「舟形町を元気にします」をスローガンに、触れ合いを大切に、対話の中から皆様の思いを町政に伝え、幸せを実感できるまちづくりに邁進しがんばってまいります。



佐藤広幸
51歳 当選4回 舟形第4

新しい令和の時代が始まる時、4期目の当選をさせていただき、あらためて初心に帰り若い方々の住みよい町を築いていかなくてはと決意いたしました。町民の皆様の声に耳を傾けて住みやすい町を目指していきます。



叶内富夫
75歳 当選5回 長沢第2

町の緑豊かな自然環境を活かし、農業・商業・工業・観光業の活性化と子育て支援対策、高齢者の社会参加活動を進めます。和の心で互助・共有・自立による協働のまちづくりを目指します。



斎藤好彦
66歳 当選3回 富田第1

舟形町議会基本条例に則り、議会議員としての役割と責任を強く自覚し、常に自己研鑽に努め主体的、機動的な議会活動の実践により活力ある町づくりのため絶えず努力を続ける決意でございます。今後とも宜しくお願いいたします。



八 太
65歳 当選6回 紫山

新しい令和の時代を迎え、町民の皆様と知恵を出し合いながら、国や県の支援を最大限に活用して、人も町も元氣な舟形町を目指し、5期の議員活動で培った経験を基に向上心を忘れることなく、なお一層がんばります。

町議会の新体制			
●議会議長	八 太	●産業振興常任委員会	春文彦 好彦
●議会副議長	齋藤 謙三	委員長	石山和
●議会運営委員会	委員長 奥山謙三	副委員長	小国好
	副委員長 石山和春		小国好彦
	伊藤 欽一		荒澤 欽一
●総務文教常任委員会	委員長 佐藤広幸	●議会広報常任委員会	委員長 伊藤欽一
	副委員長 伊藤 欽一	副委員長	小国好彦
	八 太		石山和
	奥山謙三		荒澤 欽一
	叶内昌樹		

ようこそ！まちづくり課へ

「住んでいる人が誇れるまち、豊かな舟形」の実現にむけて、各課の紹介とともに課で取り組んでいる事業や業務内容について紹介していきます。



まちづくり課

ピックアップ事業！

おかえり！孫プロジェクト

この取り組みは、町の中高校生などの若い世代に、町や地域の魅力や働く場所を紹介し、地元定着を目指すものです。中学生を対象とした「ふながたWAKU WAKU WORK」や企業を対象とした「シゴトの魅力」伝え方研修会などを展開していきます。

▼問い合わせ／

地域支援係 ☎(32) 0104

東京友の会ふるさと訪問「舟形町」

東京友の会最上地域ふるさと連合は、新庄最上8市町村の出身者で、関東地方にお住まいのみなさんが会員となって組織している団体です。

ふるさと連合は、これまで8市町村を順番に訪問しており、今年は、7月に、舟形町を訪れます。また、10月には創立50周年を迎える舟形町東京友の会総会が都内で開催される予定です。多くの町民のみなさんも総会に参加し、交流を図れるよう募集していく予定です。

▼問い合わせ／

交流促進係 ☎(32) 0844



まちづくり課長
小野 芳喜 (57歳)
座右の銘／公平無私

まちづくり課は、総合発展計画の策定、町内会や移住定住政策などの企画調整部門と若帖まつりの開催やふるさと納税など商工観光部門で、多種多様な事業を担当しており、まさに虹色のような課です。今後ともより良い「まちづくり」に取り組んでまいります。

ふるさと納税寄付者との交流事業
昨年8月の豪雨災害の復興に対して、ふるさと納税を通じて支援いただいた方、長年ふるさと納税をしていただいた方と交流を行い、舟形町のPRやこれからのつながりを図っていきます。

▼問い合わせ／

商工支援係 ☎(32) 0844

～まちづくり課メンバー紹介～

課長	小野 芳喜	交流促進係	☎(32) 0844
課長補佐	曾根田 健	主査	森 英利
企画調整係	☎(32) 0104	主事 補	沼澤 靖子
係長	沼澤 友幸	生涯学習センター	
主任	梅津 拓真		☎(32) 1880
主事	杉澤 尚樹	係長	石川 忍
地域支援係	☎(32) 0104	主任	早坂 香菜
係長	石川 忍	商工支援係	☎(32) 0844
主任	早坂 香菜	主査	野尻 誠
商工支援係	☎(32) 0844	主事	狩野 勇樹
主査	野尻 誠	事務補助員	栗田 美和
主事	狩野 勇樹		
事務補助員	栗田 美和	集落支援員	有路 正文
		事務補助員	渡辺 友子

▼交流促進係
舟形若あゆ温泉あゆつこ村施設の管理運営に関することやふながた若帖まつり、交流促進イベント関係等。

▼生涯学習センター・農村環境改善センター
各地区の維持・活性化や地域づくりのほか、活動・事務処理に関すること等。

▼商工支援係
ふるさと納税や町商工業の振興、資格取得への支援事業、国・町のプレミアム商品券に関すること等。

▼企画調整係
総合発展計画の策定や住民主体の地域づくり事業のほか、ソフトバンクとの連携推進、移住・定住、広報・公聴等。

▼地域支援係
町内会長等に関することやおかえり！孫プロジェクト、地域公共交通、地域づくり支援事業、「コミュニティ助成事業」等。

地域とともにある学校づくり

わだい④

5月14日、第1回学校運営協議会・保小中一貫教育推進委員会が中央公民館で行われました。学校運営協議会制度（コミュニティスクール）は学校と地域をつなぎ、多様な関わりをもって子どもたちを育もうという取り組みです。

この日は保護者・教職員・地域のみなさん24名が出席。大石田町の本多教育長の講演の後、「令和元年こんな学校にしたい」というテーマで話し合いをし、活発な意見交換がなされました。



産後のお母さんのケアを

わだい⑤

5月14日、保健センターで産後ママのストレッチ講座が行われました。この事業は、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援の一つとして、出産や育児の負担による身体の不調を改善するため、今年度から新しく始まったものです。

参加した4組の親子は、助産師さんに相談しながら簡単な体操やストレッチを行なったほか、同じ年代のお子さんを持つお母さん同士が情報交換や交流も図っていました。



縄文の女神の日にむけて

わだい⑥

5月19日、中央公民館でドキュメンタリー映画「縄文にハマる人々」の試写会が行われ、招待された約20名が鑑賞しました。この映画は、8月3日の「縄文の女神の日」に「縄文の女神まつり」で上映されます。

「縄文の女神まつり」の上映時には、山岡監督とのトークセッションも行われ、ますます縄文文化や縄文の女神が盛り上がる気運が高まりそうです。



長沢集学校へ行こう

わだい①

4月20日、長沢集学校で子ども向けの春のイベントが行われました。これは長沢集学校が企画したもので、段ボールで作られた迷路やバルーンアートなど、子どもたちが楽しめる催しが準備されました。

参加した子どもの一人は、「段ボールの迷路が何回も挑戦したくなるぐらいおもしろかった」と話してくれました。また、この日はボランティアサークル「ふなっ子」も参加。バルーンアートを一緒に作るなど、子どもたちと交流を図っていました。



こどもの日にめがみちゃん登場

わだい②

5月5日、観光物産センターめがみでポップコーンの無料配布イベントが行われました。令和最初のイベントとなったこの日は、めがみちゃんも登場。大人気のめがみちゃんは、訪れた子ども一人ひとりにポップコーンを手渡していました。受け取った子どもたちは笑顔でめがみちゃんと触れ合っていました。

また、舟形若あゆ温泉でも4月28日～5月5日にかけて鮎焼きが販売され、来場者は舟形町の鮎に舌づみを打っていました。



笑顔と安全・安心のため

わだい③

5月9日、舟形町民生児童委員協議会が、舟形小学校と舟形中学校で朝のあいさつ運動を実施しました。これは毎年5月12日の「民生委員・児童委員の日」に合わせて行なっているもので、この日から一週間が「活動強化週間」となっています。

民生委員制度創設102周年の今年度は、委員全員がそろいのベストを着用して活動。みなさんの笑顔、安全、安心のために、民生委員・児童委員の活動を強化していきます。



5/16 ほほえみ保育園
かもしかクラブ発会式



▶交通事故に遭わないように1年間交通ルールを学んでいます。

5/11 地区中学駅伝競技大会
男子初優勝



▶地区中学駅伝競技大会で男子が見事初優勝。女子は9位と力走しました。

5/5 長尾町内会
熊野神社祭典



▶子どもから大人まで、元気な声で町内を練り歩きました。

4/29 舟形中学校運動会
平成最後の運動会



▶晴天の下、みんなが団結し全力で競技していました。

4/28 山形県縦断駅伝競走大会
新庄最上チーム激走



▶山口太陽選手(町教委)が出場。3区(10.9km)と27区(8.7km)を走りました。

4/18 全国を巡る拓本家
町のマンホール蓋を拓本に

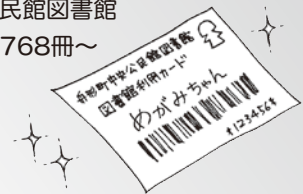


▶マンホール蓋の拓本を作っている中田美紗さん(奈良県)が来町しました。

図書室にない本も 借りることができます

お探しの本がない場合、中央公民館と
おとして山形県立図書館の資料を借りる
ことができます。詳しくは中央公民館に
ご相談ください。

～町中央公民館図書館
蔵書 8,768冊～



ハマる縄文!?

山岡 信貴 / 著



こんな縄文、見たことない! 映画「縄文にハマる人々」監督の著者が、ユニークな観点で土器・土偶を紹介します。「縄文」の不思議な魔力を感じる1冊です。

キヨムノヒガン 1巻



江戸時代、突如キリシタンシーンの大群が現れ、民は蹂躪された。しかし敢然と立ち向かう1人の女と1匹の犬がいた。圧倒的な武力と理不尽を前にして、人間たちに勝機はあるのか。

舟形町出身の佐藤誠史さんが執筆した漫画が発売になりました。

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)

第19弾ふながた元気得々お買物券

販売開始 6月17日(月) 4,000冊の限定販売

発売

▼有効期限／6月17日(月)～11月30日(土)

※12月1日以降は、無効となりますのでご注意ください。

▼販売窓口／もがみ南部商工会舟形事務所

午前9時～午後5時 月～金(祝日を除く)

※販売初日は、生涯学習センターと農村環境改善センターでも販売します。

6月17日(月) 午前9時～正午

▼商品券の内容／1冊の商品券(500円券12枚綴り)には、「全店共通商品券(500円券10枚)と、「地域店舗専用商品券(500円券2枚)の2種類の商品券が綴じられています。

一部の店舗では「地域店舗専用商品券」を利用できませんので、ご注意ください。

▼その他／詳しくは、6月14日(金)に全戸配布する予定のチラシをご覧ください。

▼問い合わせ／もがみ南部商工会舟形事務所 ☎(32)2242

タバコは町内で買しましょう。
3月のタバコ税は1,583,960円

6月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、12日(水)

「ブロック塀等撤去費補助金」

ブロック塀に

傾きやひび割れはありませんか?

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、コンクリートブロック塀が倒壊し、尊い命が失われたことを受け、個人の所有者などを対象として、道路や公共施設に面する倒壊の危険性があるブロック塀等の撤去費用を助成します。

ブロック塀等撤去費補助金について

▼対象／次の全てを満たすものとします。

- (1) 倒壊の危険性があること
- (2) 町内に存在すること
- (3) 道路、公共施設に面すること
- (4) 基礎部分を含む高さが1m以上であること

▼補助金額／次の金額のうち少ない方の2/3の額で

上限20万円とする。(1,000円未満切り捨て)

- (1) ブロック塀等の撤去に実際にかかった額
- (2) 撤去したブロック塀等の面積
(高さ×長さ)m×7,500円

※今年度補助金を申請した場合は、1月末が工事完成期限となります。

▼問い合わせ／舟形町地域整備課農村整備係 ☎(32)0915

ふれあい広場

VARIETY
INFORMATION

あなたの声をお寄せください

まちの話題、疑問、質問、
提言、意見のほか、会員募
集やリサイクル情報(譲り
たい、譲ってほしい)、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介します。

まちづくり課 企画調整係

☎(32)0104

6月の納期

◆町県民税第1期

7月1日(月)まで

忘れずに納税しましょう。

舟形文芸ひろば

短歌

朝日照る段丘平地に群れ居つつ
サギ鳴く声の止む時もなく

木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会【五月晴れ】

猿羽根山轉る小鳥萌ゆ若葉
樹木の間々望む残雪の月山嶺

千風会 森 勝広(舟形第四)

耕運機あやつるわれのみごとさに
ひとり笑みをり五月晴れかな

千風会 畠山ひろみ(木友)

黄緑の葉木を映せし最上川
五月雨にささやきつつ打たれつつ

千風会 小野光子(真木野)

「ビル」競ひたちてふさぐや五月晴れ
「鯉幟」は泳げず園児等のみはつらつ

千風会 景山晃佑(仙台市)

病ひ癒ゆ野辺に炎ひの燃へたちて
萌黄色の若木たまきはる生命

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

たまきはる「魂のおどる様なきわみ。魂の躍動的なきわまり。

俳句

娘等の来て令和の食卓山の幸

木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

笹竹の風が風押す春の果て

長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第二)

桜花惜しまれ閉づる御代平成

長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

春眠にゆだるる一日鳥の声

長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

燃えることしむ太陽遅桜

真見七生(舟形第四)

風物詩川面に写る鯉のぼり

永沢幸男(光生園)

更衣母手づくりのミサンガを

ローマ俳句クラブ 井上淳子(ローマ市)

久に来し令和消印花便り

ローマ俳句クラブ 井上笑(ローマ市)

ふる里は新時代なり若葉風

ローマ俳句クラブ 山根緑(ローマ市)

当季三つ物(連句)

新天皇即位に薫る桐花かな

日本の平和託すは令和

三代を久遠の生と願ふらん

北陽社 井上玲虹(野)

付合句

梅咲きし吾が家の庭も城址にも

何処のかしこも令和の宴

大沼寿生(山形市)
井上玲虹(野)

4月2日～5月1日届出分

お誕生おめでとうございます

経壇原 奥山 陽翔 (靖 則)
経壇原 奥山 結月 (靖 則)

おくやみ申しあげます (世帯主)

大 平 伊藤 光雄 92 (勝昭)
太 折 庄司 新悦 91 (市雄)
松 橋 松井ひとみ 62 (永一)
えんじゅ荘 豊岡シツ子 92 (栄)

食べる力は生きる力

郷土料理や減塩料理、さらに「日本一の給食食育推進事業」で提供されている料理を紹介し、食を通した健康づくりと食事の大切さを発信します。ぜひ家庭でも試してみてください。
今月は町食生活改善推進協議会による減塩メニューです。



ワンポイント!
旬のたけのこを入れる
と食感が良くなるよ

中華風炊きおこわ

【材料】 (4人分)
もち米 200g 生しいたけ 4枚
白米 100g 豚肩ロース 100g
干しエビ 大さじ2 ゆでたけのこ 100g
さやいんげん 4本 ごま油 大さじ2

(1) 濃口しょうゆ 大さじ2
オイスターソース 小さじ2
みりん 大さじ1と1/3
こしょう 少々

【作り方】

- ①もち米と白米をといでザルにあげておく。
- ②干しエビはぬるま湯1/4カップに漬けておく。
- ③豚肉、しいたけ、たけのこは7～8mm角に切る。
- ④さやいんげんは塩ゆでし、③の材料と大きさを合わせて切る。
- ⑤ごま油を熱し、③を炒める。肉に火が通ったら(1)で味付け。
- ⑥炊飯器に①、②(もどし汁ごと)、⑤、水300cc(エビのもどし汁と合わせて400ccくらい)を入れ、ひと混ぜして炊く。
- ⑦炊きあがったら、④をちらす。

引越しの際は、
住所の異動手続きを忘れずに!

住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。

▼問い合わせ/
舟形町住民税務課住民係
☎ (32) 0211

○掲載を希望される方は、届け出の際に申し出ください。

人口と世帯	
4/30 (現在)	男 : 2,585人 (-4)
	女 : 2,735人 (-6)
	計 : 5,320人 (-10)
	世帯 : 1,874世帯 (+6)
()は前月比	
選挙人名簿登録者数 (3/1現在)	
男性	2,240人
女性	2,393人
計4,633人	

成人式を迎えます!



とがし らな
富樫 羅奈さん (洲崎)

- ◆現在の職業は?..... フォトスタジオ
- ◆自分を一言で言う?..... 気分屋
- ◆夢は?..... 韓国旅行に行くこと
- ◆趣味は?..... 写真を撮ること
- ◆舟形町の良いところは?... 人が優しいところ
- ◆10年後の舟形町は?..... 今と変わらず温かい町
- ◆尊敬する人..... 姉
- ◆成人式を迎えるにあたって一言..... 両親に恩返しできるように立派な大人になります

住民税務課 No.409

青いシグナル

注意! 自転車の交通事故!

【自転車利用時の交通事故防止】

自転車も「車両」であることを十分認識しましょう。飲酒運転、二人乗り、並進の禁止。夜間は早めのライト点灯、交差点では信号遵守と一時停止・安全確認を実践しましょう。

【自転車安全利用五則】

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外。
- ② 車道は左側を通行。
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行。
- ④ 安全ルールを守る。
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用。

注意! 高齢者の交通事故多発!

【高齢ドライバーのみなさんへ】

運転者は、横断歩道の手前では減速し、横断者がいる時は、必ず一時停止して歩行者を横断させる義務の実践、思いやり運転やゆっくり発進、ゆっくり停止で、人にも地球にも優しいエコドライブを実践しましょう。

【安全運転五則】

- ① 安全速度を守る。
- ② カーブの手前でスピードを落とす。
- ③ 交差点では必ず安全を確認する。
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る。
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない。

vol. 24

ふなगत

ぽっぽ舎通信 2019 6月

『ぽっぽ舎通信』は舟形駅にある「観光物産センターめがみ」からイベント情報等を毎月発信するコーナーです。

舟形若あゆ温泉よりお知らせ

- ① 6月13日(木)～16日(日)の期間
父の日ギフト用に3,800円回数券ご購入の方に
父の日プリントクッキーとドリンク1本プレゼント!
- ② 6月23日(日) 午前11時～餅ふるまい
※無くなり次第終了

6月予定表

日	月	火	水	木	金	土
						1 パッチワーク
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13 ①	14 ①	15 ① パッチワーク
16 ①	17	18	19	20	21	22
23 ② 30	24 31	25	26	27	28	29 ③

- ...舟形駅に手作りパン屋さんがある日
【火曜日】午後0時20分～0時40分
【水曜日】午前11時00分～11時15分
- ...舟形駅のソフトクリームお休みの日

●問い合わせ: 舟形駅(舟形町観光物産センターめがみ) ☎ (32) 3302 (営業時間 午前8時30分～午後6時)

観光物産センターめがみよりお知らせ

③ 6月29日(土) 午後2時30分～4時
第4回 舟形駅手づくりサロン

今回はハーバリウムキャンドルを作ります♪

透明なキャンドルとドライフラワーが涼しげで夏にピッタリ!
参加費: 1,000円・定員: 先着10名(要予約)

舟形駅カフェに新メニュー登場!

プルプルもちもち触感がおいしい♪

♥タピオカ 350円

3種のベリーが爽やかハッピー♪

♥ハッピーベリーシェイク 400円

午前9時～午後4時30分・水曜日お休み



シリーズ

私たちの町内会

「野」町内会

地域の「困りごと」や「目標」、「できること」を話し合う町内会ワークショップ開催し、「町内会びじょん」を作成しました。

このシリーズでは、みなさんで作り上げた「町内会びじょん」を広く共有するとともに、町内会の魅力をお伝えします。



野町内会長
伊藤 義範 さん

最後に、野町内では一人ひとりの個人を大切にしながら、時代にあったほど良い距離感で、地域のつながりを持てるような地域づくりを、そして、良い意味で鍵のいらない町内会にしたいと思っています。

4月から町内会長になったばかりで、まずは1年間取り組んで、改善していくところがあれば、みんなで改善していきたいです。野町内会では、SNS「LINE」を活用し、役員の効率的な連携を図っています。4月の山ノ神社社奉納祭や7月の町内の草刈りで環境整備を行い、町内でのコミュニケーションも積極的です。また、山ノ神社社奉納祭で使われる神輿は、青年団の手作りによるもので、まさに地域の世代をつなぐ大切なものとなっています。

町内会長さんに聞いた！

こんな町内会

野町内会びじょん

期間：2019年4月1日～2024年3月31日

○町内会の課題（困りごと）

高齢化

- ・自宅の除雪が大変
- ・高齢者のみの世帯が増える
- ・農地の維持、保全ができなくなる

医療・買い物

- ・公共の交通が少ない
- ・買い物をする場所が遠い
- ・退院後の生活が不安

地域行事の継続

- ・地域の行事に人が足りない
- ・地域行事に人が集まらない

○地域の目標（こんな地域にしたい）

- * 気楽に・にこにこ・大切に 「交流・歴史・自然を残していく」
- * 人と人とが、「つながり」「認め合い」「信頼関係」のある町内会

○私たちができること（活動）

地域活動の検討

- お祭り、ビアガーデン、花いっぱい運動、草刈りなど、時代に合った形を考える

助け合いの関係を構築する

- ・除雪に対する地域の助け合い
- ・防災意識を忘れない

交流と健康

- ・地域行事に参加することにより交流を図る
- ・子供会、老人クラブ、消防団等の団体活動に参加して交流と健康を目指す

～6月の主な行事予定～

4日 舟形町・大蔵村小学校陸上競技大会
(舟形小学校)

9日 第8回ヒストリックカーミーティングin舟形
(アユパーク)

22・23日 地区中体連総体後期

30日 町消防ポンプ操法大会、ポンプ性能検査
(アユパーク)

30日 「きれいな川で住みよいふるさと運動」河川清掃
(最上小国川流域)

まだ5月だというのに30度を超える真夏日を記録しました。最近の紫外線は、昔と比べ肌への攻撃性が強い気がします。外出する時は日焼け止めクリームが手放せません。みなさんも熱中症と日焼けには十分注意しましょう。

(なお)

P.S

あとがき
postscript